

{ いしかわには、がある。 }

うちの子にも伝えておきたい、地元のコト。

「この土地で働くこと」と「この土地で暮らすこと」は密接した関係にあります。「この土地」が魅力的であれば、働くこと、暮らすことに喜びを感じられ、豊かな人生を送れるのだと考えます。さて、わたしたちが暮らす石川はどんな場所なのでしょう。改めて、土地の魅力を探ってみました。

Answer.1

グローバルニッチトップ企業



国際市場の開拓に取り組んでいる企業のうち、特定の分野で高いシェアを確保し、良好な経営を実践している企業を対象に経済産業省が認定する「グローバルニッチトップ企業100選」(2014)。石川からは、超極細糸を活用した衣料繊維物や、空気圧により糸を飛ばすエアジェット式織機、パワーショベル向け油圧ポンプ用シリンダブロックの製造などに取り組む機械、繊維業の計6社が選ばれました。この数字は、東京、大阪、愛知に次いで全国第4位を誇ります。オンリーワンの高い技術力で世界で活躍する石川の企業たち。これからグローバルニッチトップを目指す企業における羅針盤としても、ますます存在感を増しています。

Answer.2

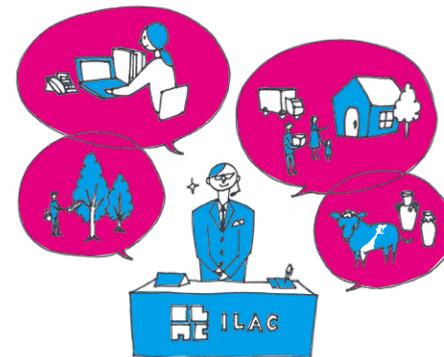
うれしい子育て支援



石川には、さまざまな子育て支援制度があります。「マイ保育園制度」は、身近な保育所などを「マイ保育園」として登録することで育児サポートを受けられる制度。妊娠中は保育所等の見学や育児体験ができ、出産後には一時預かりサービスや保育士による育児相談を利用できます。2015年度からは「在宅育児家庭通園保育モデル事業」を全国に先駆けてスタート。国制度では、保育サービスの対象外となっている在宅育児家庭の3歳未満の子どもについても、週に数回、認定こども園等で保育サービスを利用できるようにしています。このほかにも国制度よりも広範囲に第三子以降の子どもの保育料を無料化するなど、県独自の施策で安心の子育てをサポートしています。

Answer.3

移住・定住に向けたサポート



豊かな自然をはじめ、高等教育機関や子育て環境の充実、首都圏へのアクセスの良さなど、たくさんの魅力がある石川での暮らしに注目が集まっています。石川県が4月に金沢市内に開設した「いしかわ就職・定住総合サポートセンター」(ILAC:アイラック)は、石川で「働きたい」「くらしたい」思いをサポートする施設。Uターン就職希望者と県内企業をマッチングする「Uターンサポート石川」や、学生の県内就職を支援する「ジョブカフェ石川」などに加え、東京駅近くにも首都圏在住者の相談窓口「いしかわ移住Uターン相談センター」(ILAC東京)を設け、さまざまなニーズに対応した専門のスタッフがサポートしています。

景色。そこで暮らす人の声。まだ知らない“いしかわ”にふれるサイトはコチラ

a Dream in Ishikawa

いしかわには、夢がある。

いしかわの、無限の可能性を探ろう。この地で暮らす人を通して地域のアイデンティティを描く「I.D.-ISHIKAWA DRAWER-」、多彩な視点から風景をとらえ、地域の魅力をあぶり出す「angle」など、様々なコンテンツでいしかわの楽しみ方を提案します。

さわって みつける いしかわ | <http://ishikawadream.org/>

